



第11号 令和7年1月24日(金)発行

敦賀気比高等学校・同附属中学校 教育相談室

メールアドレス [sodan@tsurugakehi.ed.jp](mailto:sodan@tsurugakehi.ed.jp)

## ひとつの宇宙

ヒトはみな、一個の受精卵からスタートした。  
その中のDNAがコピーされ、細胞が分裂するという過程を繰り返して、  
身体ができ上がっていく。

だから、基本的にすべての細胞は、同じDNAを持っている。

なのになぜ、心臓、肝臓、皮膚… のように違った働きを持つ様々な器官や組織をつくる細胞になり、  
最終的に、ヒトという個体をつくり上げることができるのか。

まるで、細胞どうしが連絡を取り合い、連携しているかのように…

細胞はひとつの宇宙である。

その外側に更なる宇宙をつくるために分裂を繰り返し、

多くの分化したコロニー(組織)をつくり出す。

その様々なコロニーの連携によって、ヒトという宇宙を形成していくが、

そのすべては、既にひとつの細胞の中にあった。

そして更に、ヒトはその周囲に多くの分化したコロニーをつくり出し、

連携を図りながら社会生活を送っている。

社会はひとつの大きな有機体と見なすことができ、

細胞とヒトとの関係は、ヒトと社会との関係に似ているともいえる。

世界には自己相似性がある。

社会のすべては、既にヒトの中にあつたものの具現化である。

人はひとつの宇宙であり、細胞のようにすべてを内包していると考えられるが、

社会を形成するために、相応しい時と場所に、細分化された個々人の発現がある。

だから結果として、社会全体では、ありのまま、成るようになっている。

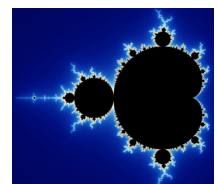
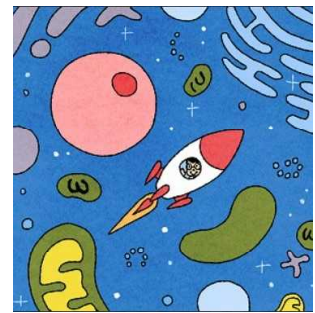
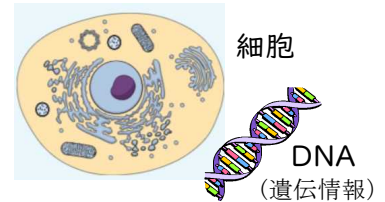
この見解において、私たち一人ひとりにできることは何か。

それは、自分の生を活かすことである。

そして、その過程における様々な体験を十分に味わい、楽しむことである。

人はひとつの宇宙であり、すべてを内包する存在なのであるから、

この生を全うすればよい。



マンデルブロ集合



### スクールカウンセリングのご案内

2月は、下記の日程でスクールカウンセリングを行います。

気持ちが少し疲れて、誰かと話してみたいと思う人は、担任の先生  
あるいは教育相談室まで申し出てください。

第1回 7日(金) 第2回 14日(金) 第3回 21日(金)

※ スクールカウンセラーの佐藤さんのご都合で、日程が変更になることがあります。  
あらかじめご了承ください。

